



滋賀県道路整備アクションプログラムの見直しに向けた地域ワーキングを開催



このたび滋賀県では、平成30年3月に公表した『滋賀県道路整備アクションプログラム2018』の見直しを実施することになりました。

湖東土木事務所では、管内における地域課題を抽出し、その課題を踏まえた今後の道路整備について意見を聴くことを目的に、有識者、公募委員、道路利用者等からなる「地域ワーキング」を開催しました。

道路整備アクションプログラムとは

「道路整備アクションプログラム」とは、「どこに、どんな道路が、いつまでに必要か」を具体的に示した道路の整備計画のことで、県内8地域別に策定しています。

このプログラムは、社会情勢の変化や政策課題に係る変更が生じた場合に適宜見直し、最長でも5年で見直すこととしており、平成15年度の当初策定から5年サイクルでこれまで3回の見直しを実施しました。

今回は道路整備マスタープランの3次改定を受け、4回目の見直しを実施します。『アクションプログラム2023』では、令和5年度～令和14年度までの10年間における道路整備計画を明らかにします。

■平成30～令和3年度の間に完了した事業の一例

愛知川彦根線（稲枝・彦富工区）R4.3供用



整備前の状況



開通後の状況

◆◆第1回地域ワーキング開催概要◆◆

【日時】 令和4年8月5日（金）14:00～16:00

【場所】 湖東合同庁舎3F 消費生活センター研修室

▶ 地域ワーキングの目的

湖東土木事務所管内の地域課題を抽出し、その課題を踏まえた今後の道路整備について、色々な立場の方から意見を聴くことを目的とする。

▶ 地域ワーキングの検討内容

- ①地域の道路・交通の現状、問題点、課題の整理
- ②客観的評価マニュアルにおける地域の重点項目の選定
- ③地域ワーキングにおける「地域の声」のとりまとめ
- ④アクションプログラム2023における掲載箇所(案)

見直しの手順

- ①地域ワーキングの意見、県民アンケート、市町意見等を踏まえて「地域の声」「地域重点項目」を設定する。
- ②最新データに基づき、客観的評価マニュアル※により事業を評価する。
- ③選択と集中を図り、早期に事業効果を発現できる事業を抽出する。

アクションプログラム策定スケジュール

第1回
ワーキング

5年間を振り返り、地域の道路、交通の問題点や課題等についてご意見をいただきました。

今回

第2回
ワーキング

第1回ワーキングで頂いた意見に基づき、「地域の声(案)」「地域の重点項目(案)」を作成、提示し、意見をいただきます。

第3回
ワーキング

「地域の声」「地域の重点項目」「定量的指標」等の報告、個別路線の代表候補箇所を提示し、意見をいただきます。

第4回
ワーキング

アクションプログラム2023(案)を提示し内容について意見をいただきます。

アクションプログラム2023策定
(令和5年3月予定)

※客観的評価マニュアルについて

「客観的評価マニュアル」とは、アクションプログラムにおける事業の優先度を誰が見ても納得できる評価基準、誰がやっても同じ評価結果とするための客観的な評価方法を記載したものです。

これにより、現道拡幅やバイパス整備、交通結節点整備などの「拠点間ネットワーク整備事業」、歩道や自転車道整備などの「拠点内道路空間整備事業」について、A・B・Cの3段階でランク分けを行い、事業の優先度を判断するものです。

ワーキングでいただいた主なご意見

▶アクションプログラム2018等の道路整備による地域の変化

- コンパクトなまちづくりとして、歩道が整備された道路のネットワーク化が課題となっている。
- 災害が起こって停電になってもラウンドアバウトが整備されると安全に通行できる。ラウンドアバウトは、安全安心と速度制限を一括に整備できるのではないかと期待している。
- 5年間で交通事故は減少傾向にあるものの、死亡事故は依然としてある。事故のない道路整備に期待している。
- 道路が整備され、幅員が十分にとれたので大型車両が集中している。ネットワーク化を考えて、交通の分散をしないといけない。
- 道路幅が広がると、交通量が増えて大型車の通行も増える。道路が傷むのも早い。

▶湖東地域における道路の問題・課題

- 道路が整備されても、その路線がつながっていない。ネットワークを考えて整備を進めてもらいたい。
- 豊郷町内の道路が狭く、大型車が安全に対向できない。標識や電柱を道から下げてもらうなど、対向できる道路を期待したい。
- ICが開通してもそこにつながる主要道路がない。しっかり整備をしてもらいたい。
- 国道8号の渋滞緩和対策をお願いしたい。国道8号が渋滞するので、横断する道路も動けないし、道幅の狭い中山道への流入も多い。
- 歩道橋の老朽化が進んでいる。
- 大雪の際、坂が危険でスリップや渋滞が発生している。

▶湖東地域の道路整備について

- 何か事が起こった時にすぐに渋滞になる道は余裕がない。余裕のある道路整備をしてほしい。国道8号バイパスとそれを中心とした幹線道路網の整備が必要だと思う。
- 歩道整備が遅れている。交通弱者のための歩道を整備してほしい。
- ビワイチで県内外から多くの人があるので自転車道があればと思う。

▶その他

- 湖周道路を走っていると道の駅がほとんどない。彦根市内のどこかに大きな道の駅ができると良いと思う。
- 歩道が整備されても、草が繁茂して歩道の役割を果たしていない箇所がある。維持管理をしっかりとっていくべきだと思う。
- 道路整備後、何年か経つと白線や横断歩道、道路標識が消えている。



◆◆◆ 地域ワーキング委員(敬称略、五十音順) ◆◆◆

大野 均 [甲良町商工会 会長]

河原田 均 [公募委員]

見津 京子 [日赤奉仕団多賀支部 委員長]

小林伊三夫 [公募委員]

式部 綱祐 [彦根警察署交通課 課長] (欠席)

藤井正樹 [彦根警察署交通課 係長] (代理出席)

關谷 真治 [彦根市都市建設部道路河川課 課長]

竹中 仁美 [愛荘町商工会女性部 部長]

田中智恵子 [豊郷町商工会 理事]

田邊 好彦 [公募委員]

轟 慎一 [滋賀県立大学 准教授] (座長)

羽田 順行 [愛荘町建設・下水道課 課長]

藤本 一之 [多賀町地域整備課 課長]

村岸 勉 [甲良町建設水道課 課長]

矢田 全利 [彦根観光協会 専務理事]

山田 裕樹 [豊郷町地域整備課 課長]

滋賀県道路整備アクションプログラム 地域別アクションプログラム 湖東地域ワーキング
～湖東地域ワーキングニュース～ 2022年10月発行

【編集・発行】 滋賀県湖東土木事務所道路計画課

〒522-0071 彦根市元町4-1 TEL:0749-27-2246 FAX:0749-23-3531

E-mail: ha34100@pref.shiga.lg.jp URL: <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/douro/326756.html>

議事録URL
はこちら

